

宮崎県の死亡野鳥から高病原性 鳥インフルエンザウイルスを確認！

10月22日に宮崎県日南市で回収された死亡野鳥（ヒドリガモ）で高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されました！

今シーズン国内2例目で西日本では初めてとなる事例であり、本病侵入のリスクが高まっています。

野鳥の侵入防止、消毒の強化などの発生予防対策の徹底をお願いします。

【事例の概要】

- ・回収場所：宮崎県日南市
- ・検体情報：死亡野鳥
（ヒドリガモ1羽）
- ・確認経過：10月24日、H5亜型
高病原性鳥インフルエンザ
ウイルスを検出

